

ano める

Vol.21 2024.4

春号

-イベント情報-

- ◆座ガック報告会「教科学習の苦手さの傾向と対策」
- ◆家庭学習講座 「自主勉を身につける」

-特集-

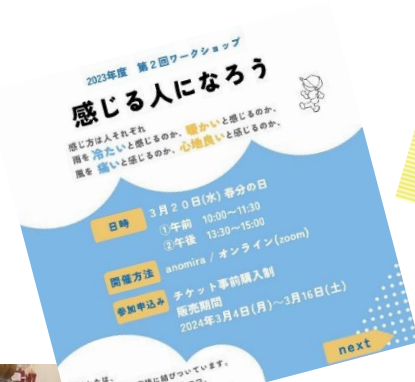
- ◆「文章を理解する」機能とコミュニケーション

-学会報告-

- ◆脳機能と運動の関係、学習に効果的な運動

-新企画情報-

- ◆家庭学習のためのサブスク教材「ano ぷりっ」発売



感じかたは、
身体感覚の発達と密接に関係しています。
身体感覚と感情の関係を理解すると、
人それぞれの感じかたを体験し、共有します。



Past events

1月

21日 全県統一模試(中3年)

2月

22日 わくわくワークショップ「からだづくり編」

3月

20日 第2回ワークショップ「感じる人になろう」
わくわくワークショップ「cafe anomira」
24日 全県統一模試(中1.2年)
30日 anomira フリーマーケット

Upcoming events (2024.4~6)

4月

- 21日 座ガック報告会「教科学習の苦手さの傾向と対策」
- 25日 座ガック報告会「教科学習の苦手さの傾向と対策」

5月

- 12日 全県統一模試（中3年）
- 15日 家庭学習講座
- 23日 家庭学習講座

6月

- 9日 全県統一模試（中3年）
- 16日 専門職セミナー

座ガック報告会「教科学習の苦手さの傾向と対策」

『9歳の壁』とは？「座ガック」の指導の中で見えてきた認知機能に基づく教科学習の進め方を共有します。

anomira/zoom 開催 チケット制（座ガック受講生は無料チケット）

4/21 13:00-
4/25 19:00-

家庭学習講座「自主勉を身につける」

「ほかちが」「座ガック」レッスン生対象の家庭学習講座
中学生はできるだけ参加してください。（無料）

6/16
14:00-15:30

5/15,23
19:30-

専門職セミナー

こどもに携わる専門職の方のためのセミナー
学校や幼稚園での集団活動の中で個を伸ばす工夫とは？
anomira/zoom 開催 チケット制

チケット
購入は
HPから

Special feature

「文章を理解する」機能とコミュニケーション

国語の長文読解、作文、算数や数学の文章題、データ分析、証明問題、比較の問題、いずれも子どもたちが苦手とする分野です。視知覚や運動の発達に何らかの偏りがあると、文字そのものを読むこと、あるいは書くことに苦勞することも多いです。

文章を理解することは、数学の理解度にも大きく影響します。

「計算問題は得意」でも計算の意味が理解できないと論理的思考が発達しません。文章理解は脳機能の発達の上でも重要です。

文章の理解について、教科書を基に発達的に考えると

3～4 歳 空間認知の発達（読みの基礎）

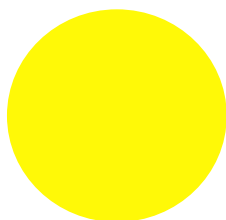
5～6 歳 記憶機能の発達（ワーキングメモリー）

7～8 歳 文字や単語の理解、場面の理解、擬人化の理解

9～10 歳 登場人物の心情の理解、時系列理解、指示語の理解

11 歳～ 高度な心情や状況の変化の理解、文章の視覚化、統計理解・・・
のように段階付けられます。小学校 2 年生頃までは幼児用の絵本を読んで理解できるような脳機能が必要ですが、3 年生以上になると文章から複雑な関係性を読み解く力が必要になります。

文章、特に小説や物語を理解するには、登場する「わたし」と「読み手」である自分自身が区別されなければいけません。ここに「他者理解」「客観的視点」が必要になります。登場人物が多くなればなるほど、複雑な関係性までも把握しながら物語の展開を理解し、そこで初めて面白さに気付くことができます。つまり、文章を理解するためには「他者の視点」に気付くことができるコミュニケーション力が必要ということになります。



説明文は *anomira* の皆が好きな分野です。事実に基づいて時系列や順番を追いながら対象を説明する文章は、使用している言葉が難しくても理解できます。けれども、ニュースや新聞のようにある程度の基礎知識が必要なものは、興味の幅を広げられない子どもにとっては、難しく感じるようです。

客観的視点と同様に子どもたちの文章理解を難しくしているのが「指示語」(こそあど言葉)です。代名詞や形容動詞などは文章の簡略化や「周知のことがら」を表すために頻繁に使われますが、この (「この」も指示語ですよ) 理解が難しい様子です。テストなどで「この」とは文章のどの部分を指しますか? と問われると途端に分からなくなります。書き手が何を言おうとしているのか(意図)は、文章を読み進めながら理解し予測しますが、普通の会話の中でも難しい子どもは理解できません。

Special feature

文章問題に強くなろう

文章理解ができると算数や数学も分かるようになってきます。「座ガック」では国語を強化することで算数や数学の理解が進んでいくことをたくさん経験しています。教科を問わず「書かれていることが理解できる」は子どもの自信になり自己肯定感を高めます。適切な自己理解が前頭葉機能を発達させ、悲観的な物事の捉え方や他者を攻める気持ちが軽減されていきます。

文章問題が理解できるようになるためには、**発達的にどの段階でつまずいているのかを見極める必要**があります。「本を読もう」だけでは苦手意識が強くなるばかりのこともあります。子どもたちの傾向を見ていると、国語の文法が感覚的によくわからないことが多いのですが、これは英語にも通じます。「座ガック」「英語」の両方を受講されている方には、両面からアプローチしています。

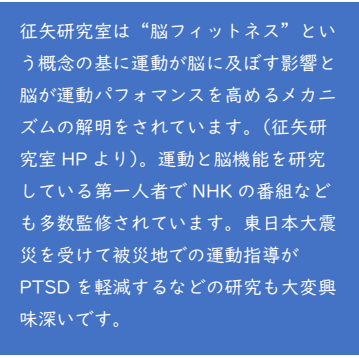
家庭学習で「自主勉」をする時には、思い切って**学年を戻した問題集**などに取り組むことをお勧めします。その学年の時には分からなかった問題が理解できることもありますし、「分かる」ことの積み重ねで理解が進み、苦手だったことが分かってきます。



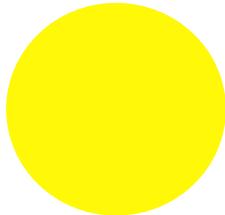
学会報告

3/16-17に京都で開催された「日本発育発達学会」に北爪、清水（旧姓窪田）で参加してきました。今回の学会テーマは「ライフコースアプローチと領域横断アプローチによる発育発達研究」で、様々な視点から子どもの発育を考える内容でした。本学会の中で最も印象深く大変参考になったのは、筑波大学で運動生理学を研究されている征矢英昭先生のお話でした。

征矢先生のご講義は「たくましい脳をつくる軽運動のポテンシャル」。低強度運動（心拍数が90-100程度）の運動を2~10分間継続すると海馬から前頭前野（海馬神経ネットワーク）が活性化するというもので、学習効果を高めるために効果的であるということでした。その際、リズムについても重要であるというデータが提示され、効果的なリズムが紹介されました。また、これらの運動を継続することで恐怖記憶も軽減されるため、PTSDリスクが低下するということが明確になっているそうです。



征矢研究室は“脳フィットネス”という概念の基に運動が脳に及ぼす影響と脳が運動パフォーマンスを高めるメカニズムの解明をされています。（征矢研究室HPより）。運動と脳機能を研究している第一人者でNHKの番組なども多数監修されています。東日本大震災を受けて被災地での運動指導がPTSDを軽減するなどの研究も大変興味深いです。



「ほかちが」で実践している運動プログラムやBGMとして流している音楽の効果については過去の論文や研究から導入しているものですが、今回の学会の情報をもとに更にブラッシュアップしていこうと考えています。「座ガック」の中にも効果的なリズム運動を取り入れ、学習効果を高めていきます！

活躍した人

高校合格おめでとうございます！すごく頑張っていました！

■英語ほかちがⅡコース/受験コース

W君 勢多農林高校 食品化学科 「将来は板前になる！」

N君 新田暁高校「自分の得意を見つけに！」

■英語ほかちがⅡコース/座ガックエキスパート

K君 高崎高校「目指せ！国家公務員！」

■ほかちが金曜コース/座ガックエキスパート

I君 樹徳高校「植物には深い興味！」

皆さん「座ガック」で実力を伸ばしていました。心配していた中学1,2年生の頃を懐かしく思えるようになりましたね。これからも才能を発揮してください！

新発売のお知らせ

家庭学習のためのサブスク教材「ano ぶりっ」

家庭学習の習慣、身につけていますか？

少しずつでも毎日鉛筆を握る習慣がとても大切。知的認知発達を踏まえて、一人ひとりのお子さまの現状に合わせて段階付け、毎月定額で提供する自主学習教材「ano ぶりっ」を作成しています！

結果を画像でお送りいただき専門的に分析することで毎月の段階付けがスムーズになり学習効果を高められます。是非ご活用ください。

■対象年齢4歳～

4月より順次発売

■スタンダードコース

月額1,500円【ご予約特典初回価格1,000円】

※ほかちが/座ガック受講生限定

※一般販売は夏頃を予定しています。



anomira-あの名曲の作者が嫉妬する未来を LLC

miraiwo@anomira.com

2024.4.1 発行